

検討項目	需要予測再精査結果の影響
滑走路等の配置の検討	需要予測結果が現在の滑走路容量を超えることが見込まれるため、滑走路増設案の滑走路、誘導路の配置等について、変更がない。
施設配置計画及び拡張用地規模	取り扱い便数に大きな変更はないため、ターミナル施設の規模及び配置計画については、変更がない。 また、拡張用地についても変更がない。
航空機騒音の影響	需要予測の発着回数の減少等により、PIで示した影響範囲より小さくなることが想定される。今後の環境アセスメント時に精査が必要。
事業費・工期の検討	滑走路、誘導路の配置、ターミナル施設の規模等の変更がないため、事業費・工期について変更がない。
費用便益分析	需要予測結果により便益等に影響があるため、資料4で検討。